

令和7年8月28日  
調布市

# 調布基地跡地留保地の整備に関する取組

## ■位置

調布市西町

(味の素スタジアムの南東側, 調布飛行場の南側)

## ■面積

約6ヘクタール(6万平方メートル)

## ■所有者

国(財務省関東財務局立川出張所)

## ■主な経緯

S49:米軍から大口返還財産の返還

S62:国が「原則留保」の方針を示す

H15:国が「原則利用」に方針転換

市に対して利用計画の策定要請

H20:市が「留保地利用計画」を策定



# 1 調布基地跡地留保地利用計画の概要

## ■土地利用の方向

「**防災・スポーツレクリエーション機能を有する公園**」としての活用

## ■利用概要(ゾーニング)

### 【スポーツ施設】

サッカー場, 多目的コート, テニスコート

### 【多目的広場】

多目的広場, 管理棟, 駐車場

### 【自由広場】

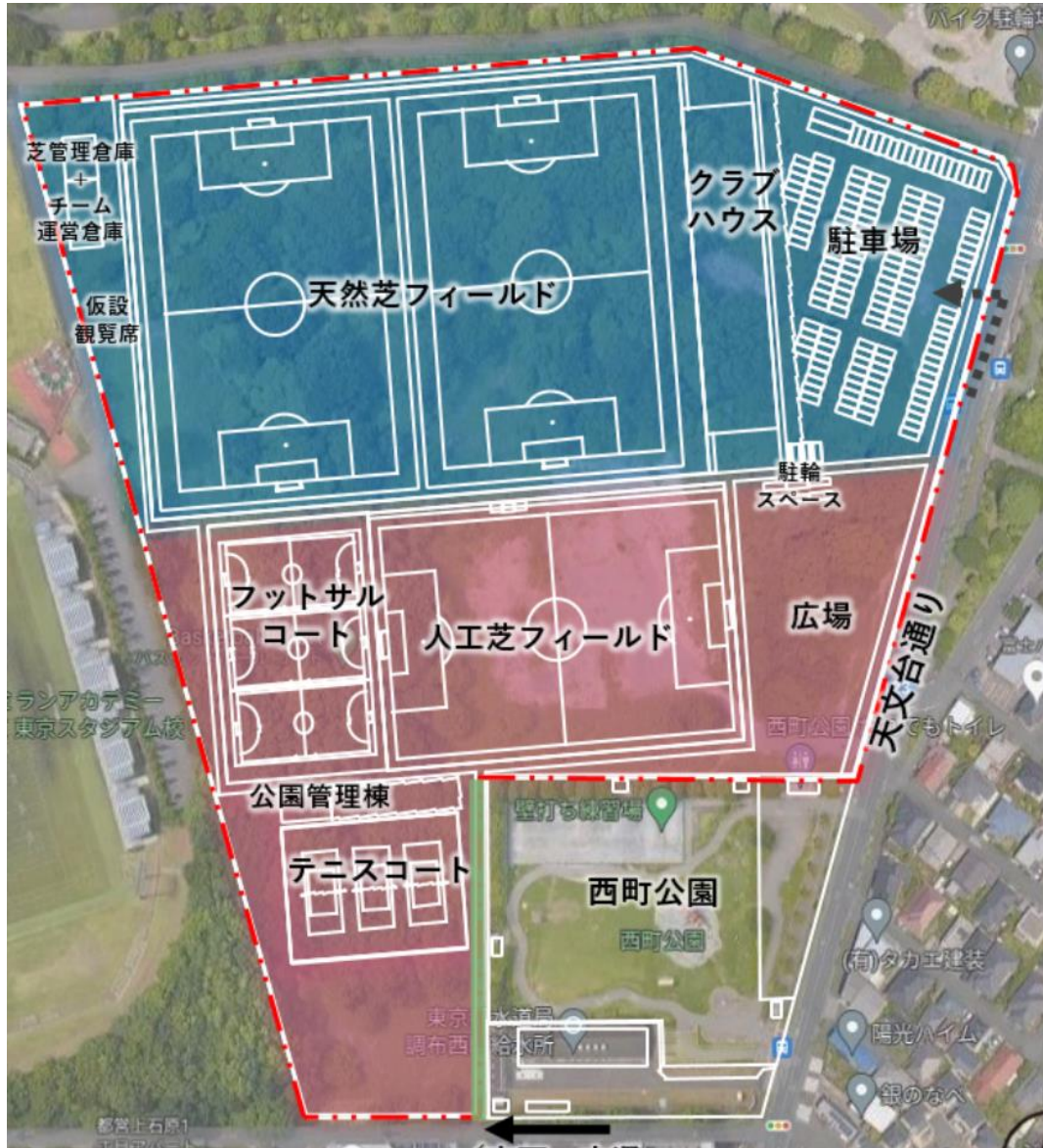
自由広場, 駐輪場

### 【非常時における土地利用】

例：避難者等一時滞留 など



## 2 FC東京からの提案の概要



### ■主なスケジュール想定■

【令和7年度】

施設整備に関する基本計画策定, 設計

【令和8年度】

用地取得, 設計, 整備工事着手

【令和9年度】

整備工事

【令和10年度】

施設供用開始(第一四半期)

### 3 留保地の活用による施設整備に関する基本的な考え方

※本考え方における国有地(留保地)の取得に関する調布市と財務省との協議等が未了であることから、当該国有地の取得は現時点では仮定です。

(令和7年8月10日公表)

#### ■基本的な考え方のポイント

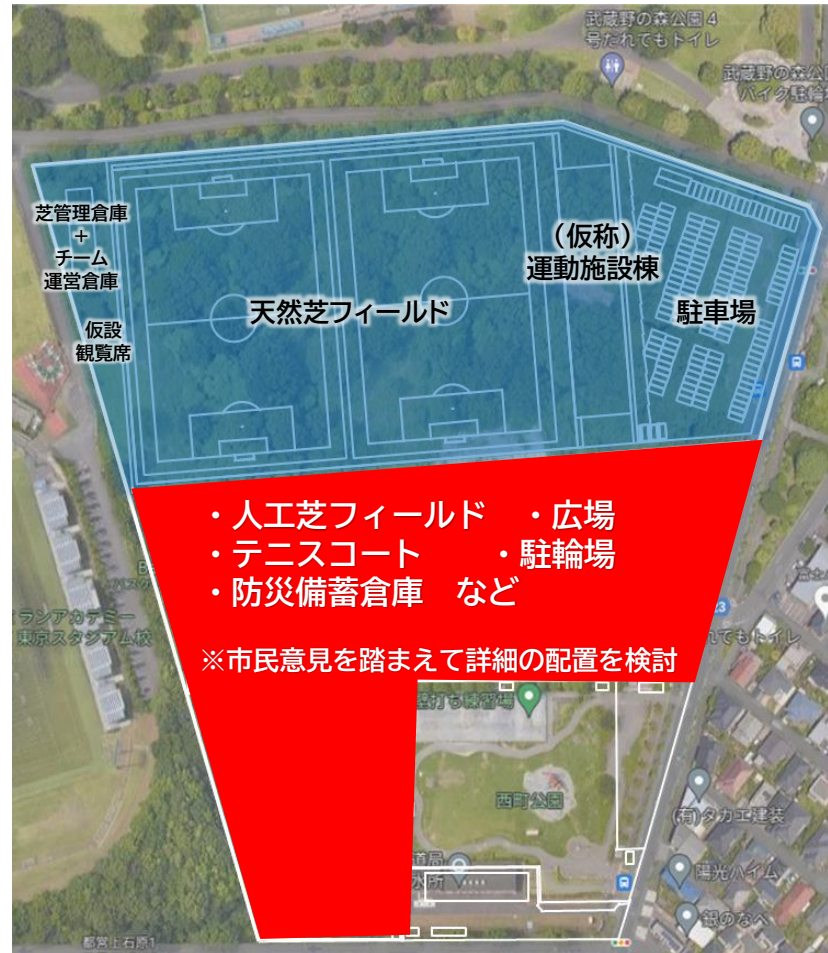
- 留保地利用計画を基本とした取組
  - 市民参加を経て整理した**土地利用の方向等を踏襲**した対応「防災・スポーツレクリエーション機能を有する公園」の整備
- 民間活力の活用による効果的・効率的な整備
  - FC東京からの**提案内容を生かした効果的な連携**
- 市及びFC東京の双方におけるメリットの享受
  - 留保地利用計画で整理した機能の確保**  
(スポーツ施設や広場, 防災機能等の配置)
  - FC東京の練習拠点を追加**(練習環境の改善)

# 3 留保地の活用による施設整備に関する基本的な考え方【案】

## ゾーニングイメージ(案)



## 配置イメージ(案) 【通常利用時】



## 配置イメージ(案) 【災害対応時】



※一部において、用途地域(第一種低層住居専用地域)における規制などとの整合が課題になることが考えられるため、それらへの対応についても検討していく

### 3 留保地の活用による施設整備に関する基本的な考え方

#### ■事業手法・概算事業費

民間活力の活用を前提に, FC東京からの提案内容を踏まえ, 市とFC東京の双方にとって効果的な事業スキームを協議・調整あわせて, 用地取得や施設整備に関する市財政負担を軽減する視点も含め, FC東京との役割分担について精査

#### ■想定事業スケジュール

FC東京からの提案を踏まえた現時点の想定事業スケジュール

